

平成29年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日

施設名	大和市中央林間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター中央林間会館管理運営委員会 会長 尾崎 旦二
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
中央林間	203	4,735	881	485	6,304	21	307

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
春の工作（プラバンキーホルダー作り）	4/5～23	93人
母の日工作（アイスバーでブレスレット作り）	4/25～5/14	49人
父の日工作（ラミネートのメッセージカード作り）	6/2～18	32人
七夕飾り作り（笹の飾り付けと短冊）	6/20～7/7	95人
安心安全子ども映画会とおやつ	7/26	36人
夏休みの工作（アクアビーズ工作・スライム作り）	7/20～30 8/2～30	53人・84人
夏休みクッキング・消防訓練	8/18	21人
敬老プレゼント工作（ガラススタイルでコースター作り）	9/2～17	51人
特別工作（ボンボン作り）	10/22	89人
秋の工作（秋の自然物でフォトフレーム作り）	11/9～23	34人
クリスマス工作（マスキングテープでカード作り他）	12/2～24	62人
お汁粉会（子供部会主催）	1/20	74人
お楽しみ会（子供部会主催）	2/17	69人
ひなまつり工作（ひなまつりのマグネット作り）	2/15～3/3	37人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,418,205
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	189,912
繰入金 (特別会計からの繰入金)	0		
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,608,117

収支決算	31,883
------	--------

※収支差額 31,883 円は、平成 30 年度特別会計に繰り入れます。

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 30 年 3 月に利用者アンケートを実施し、平成 29 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 「スタッフの対応」について、利用者アンケートの回答者の 100.0% (前年度：93.8%) が「よい」～「ふつう」と回答しており、前年度と比較して向上している点を評価します。 児童館利用の人数が前年度比 103.8%と増加したことは高く評価します。成果のあった取組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。 生活指導に力を入れ、様々な児童に合わせて注意や見守り等、臨機応変に対応しながら利用者と一緒に向き合っている点を評価します。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に近隣中学校の「職業体験活動」に協力し、地域の青少年健全育成に貢献している点も評価します。 数人で遊ぶことができる玩具を揃えたり、人気がある卓球では、利用人数が多い場合には時間制限を設け、できるだけ多くの児童が参加できるように対応している点を高く評価します。 自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。